

熊谷市立玉井中学校 第1学年 学年だより

そよかぜ

令和2年10月20日 第11号

後期が始まりました。後期もしっかりした目標(短・中・長期)を立て、がんばってください。

スマホ使い方宣言

【前文】

スマートフォン・携帯電話等はインターネットにつながることができる大変便利な道具です。しかし、一步使い方を間違えると、自分や周りの人を傷つけます。私たちは、スマートフォン・携帯電話等の使い方やルールを家族と約束し、誰も傷つけることなく、賢く上手に使うことを誓います。

自分や周りの人の情報を守ります。

インターネット上に情報を公開することは、全世界に情報を配信していることと同じです。自分や周りの人を守るためにも、名前や写真・動画、住所など、個人を特定できる情報をインターネット上に公開することはしません。

他人を傷つけないようにします。

画面の向こうには相手があります。「バカ」「うざい」「ムカつく」「死ね」等、相手を傷つけるような言葉、自分が書き込まれて嫌なことや嘘を絶対に書き込みません。拡散もしません。

様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。

インターネット上の情報全てが正しいわけではありません。中には大げさな表現や嘘等も混じっています。一つの情報だけを見て判断するのではなく様々な角度から情報を入手し、正確な判断をします。

インターネットにつながる機器にはフィルタリングを設定してもらいます。

悪質コンテンツによる被害(出会い系や暴力描写等の有害なサイト)や、ウイルスによる情報流出等を防止するため、保護者にフィルタリングを設定してもらいます。

熊谷市立玉井中学校生徒会
(令和元年7月16日作成)

校長先生のお話 (終業式)

- 1 志を高く、日々努力する
- 2 自ら動く
- 3 相手の立場を理解して、人の心の痛みを知る

前期を振り返って

1年4組 熊谷 真乙

(終業式 10月19日)

4月に入学式を迎え、これからの中学校生活に期待し、胸をふくらませていましたが、コロナウィルスの影響で、臨時休や分散登校などで、なかなかクラスの仲間と会えず、また新しい環境になじめずに不安になることが多くありました。

しかし、一斉下校が始まり、クラスの仲間と話をしたり、一緒に過ごす時間が少しずつ増えるにつれ、私は毎日学校へ行くことが楽しみになり、マスクはしていますが、笑顔でいられることが増えました。

部活動も吹奏楽部に決まり、先輩方がやさしく接してくれ、また、ていねいにご指導してくださいったおかげで、初めて触れたホルンも、少しずつ吹けるようになりました。

最近では、若木祭での演奏曲を合奏できるようになりました。私の今後の目標は、先輩方を見習って、質のいい音で、演奏できるようになることです。

他の学校では、コロナウィルスの影響で、吹奏楽部としての演奏の場がなくなっていると聞きました。そんな中でも、私達玉井中学校では演奏する場がもらえるので、すごく「ありがたいなあ」と思いました。若木祭では、練習の成果を発揮し、皆さんに楽しんでいただけるよう頑張ります。

今日で前期も終わり、1年生での生活も半分過ぎ、折り返し地点にきました。

小学校と中学校との一番の違いは、定期テストがあり、テスト範囲が広いので、毎日の学習の進め方がとても大切だということを知りました。一日一日の学習に、その都度目標を立て、計画的に進めていけるように粘り強く取り組んでいこうと思います。

後期も色々な経験を通し、少しでも今の自分より成長できるように頑張ります。



学年目標

「気づき、考え、行動する」

- ・自ら学習する
- ・相手の気持ちを考える
- ・たくましい心身をつくる

